

## 2020年度日本学生支援機構貸与奨学金（第二種）「二次採用」の申込について【大学院】

採用月：初回振込日 12月11日(申込日10月15日まで)

### 【事前手続き】

日本学生支援機構奨学金希望者は、**9月9日から10月8日まで**に申込手続きに必要な提出セット(封筒)を郵送または教育推進・学生支援部学生課奨学掛の窓口で入手してください(期限厳守)

### 【申込資格】

高度の研究能力を有し、経済的理由により修学に困難があると認められる人。学力基準、家計基準等、詳細については「貸与奨学金案内(大学院)」を参照ください。

### 【申し込み手続き】

日本学生支援機構奨学金希望者は、下記を参考に不備、不足のないよう必要な書類を提出した上で、スカラネット(インターネット)による申込みをしてください。※片方の手続きでは申込みは完了しません

手続	内容	締切など
提出セット(封筒)の受取	申込手続きに必要な提出セット(封筒)を郵送または教育推進・学生支援部学生課奨学掛の窓口受取。	<b>【配布期間・場所】</b> 9月10日(木)～10月8日(木)※(期限厳守) 9:00～17:00 学生課奨学掛(総合研究10号館1F) ・郵送を希望する方は下欄を確認ください
<b>【交付書類を郵送希望の方】</b> 申請書類について、郵送での交付を希望の方は「提出・問い合わせ先」に記載のメールアドレスまで至急ご連絡ください。メールの件名は「日本学生支援機構奨学金申請書類郵送希望」とし、本文に「氏名」、「学生番号」、「第二種奨学金」、「交付書類返送用のレターパック発送予定日」を明記してください。 メール送付後は速やかに、下記「提出・問い合わせ先」まで、簡易書留またはレターパックライト(370円)にて返送用のレターパックライトを郵送してください。返送用のレターパック(折り曲げ可能)には宛て名を記入し、「氏名、学生番号、希望する奨学金の種別(給付のみ、貸与のみ、給付・貸与併用)」と明記したメモをつけてください。届き次第、提出用の封筒(オレンジ色)に入れた申請書類を返送します。なお、書類提出日より初回振込日が異なりますのでご注意ください。		
提出書類の準備	1. 交付書類(特に冊子「貸与奨学金案内(大学院)」)を熟読する。 2. 保証制度(人的・機関)などを検討する。 3. <u>必要書類(収入証明書等)</u> を不備のないよう揃える。 4. 「スカラネット入力下書き用紙」「確認書兼同意書(3頁参照)」「奨学金申込内容【大学院】」「収入計算書」に記入する。 5. 採用結果通知送付用の「レターパックライト」を準備し、必要事項を記入する(採用結果通知送付用のレターパックライトの記入方法について参照)。 6. 提出用封筒(オレンジ色)の氏名欄、連絡先欄に記入。チェック表で確認しながら、必要書類を封筒に入れる。	
書類提出 ※締切厳守※	<b>提出方法</b> 提出書類を提出用封筒(オレンジ色)に入れて提出してください。 奨学金の申請に係る必要な提出書類は、提出用封筒の表に記載していますので、確認のうえ過不足のないよう提出してください。  ※郵送で提出する場合は、提出書類のうち「スカラネット入力下書き用紙」の提出は不要です  書類(封筒)の提出と引き換えに以下を受取ってください。 (郵送の場合は、メールでお知らせします。) ・「書類提出者への案内」(スカラネット入力に必要なパスワード等が記載されたもの)	<b>【提出期限】</b> <b>10月15日(木)17時まで</b> ※郵送で提出する場合は必着  <b>【提出先】</b> 学生課奨学掛 9:00～17:00(窓口) 郵送で提出する場合は、「提出・問い合わせ先」に記載の住所にレターパックライト等の追跡可能な郵便で郵送してください。 <b>【遅延書類(提出日までに揃わなかった書類)の提出期限】</b> 10月21日(水)
スカラネット入力 ※締切厳守※	「書類提出者への案内」の指示に従い、「スカラネット入力下書き用紙」の内容通りにスカラネット入力を完了する。	<b>【奨学金選択】 定期採用</b> 奨学金選択を誤った場合は申込が無効となるので注意! <b>10月19日(月)まで</b>
採用決定・ 「返還誓約書」 提出 ※要提出※	振込予定日に通帳記帳にて振込の有無を確認。 採否通知を「レターパック」にて受け取る。(採用者には奨学生証・返還誓約書等が同封されています。) 返還誓約書を作成の上、提出書類と併せ、提出期限内に提出する。 ※通知受取り、返還誓約書の提出がない場合は、採用取消となる場合があります。その場合、すでに振込まれている奨学金を全額返戻する必要があります。	<b>【初回振込予定日】</b> 12月11日(金)  ※口座情報等に誤りがあった場合、翌月になることがあります。  <b>【採用決定通知】</b> 12月下旬予定 <b>【返還誓約書提出期限】</b> 令和3年1月下旬予定

○手続きに関する注意事項

※**保証制度**について:人的保証・機関保証のいずれかの保証制度を選ぶ必要があります。申込時に連帯保証人(原則として父または母)、保証人(原則として4親等以内の親族で父母以外の別生計の方)をたてることができない場合は、機関保証制度に加入するようにしてください。

※**「確認書兼同意書」**の記入について:次頁を参照し、不備のないようにしてください。

※証明書類により確認する内容以外は、**インターネットの入力内容が申込内容となります**ので、誤りがないよう正確に入力して下さい。入力内容の誤りによる不利益は本人の責任となります。

※申込前に**「奨学金貸与・返還シミュレーション」**で奨学金の貸与額及び返還額等を試算することをお勧めします。

<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

※現に貸与を受けている奨学金から新たな奨学金へ変更(「移行」)する場合、自動的に移行できないことがあります。該当する場合は、採用時にお知らせしますが、別途手続きが必要となりますのであらかじめご了承ください。

**\*「確認書兼同意書」の記入について【不備とならないよう注意！】**

提出用

**〔貸与奨学金〕確認書兼個人情報の取扱いに関する同意書**

〔大学・大学院・短期大学・高等専門学校・専修学校専門課程〕

(西暦) 年 月 日

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という）の奨学金の貸与を受けるにあたり、インターネットによる奨学金の申込の入力内容又は奨学金申込書の記載内容及び以下に記載の貸与申込の条件、個人情報の取扱いに関する各同意条項、機構の諸規程並びに裏面記載事項について、確認し、同意のうえ、返還することを確約し、本確認書兼個人情報の取扱いに関する同意書を提出します。また、機構に提出した個人番号については、裏面記載の範囲で機構が利用することに同意します。機関保証を受ける場合には、保証機関（公益財団法人日本国際教育支援協会）に支払うべき保証料は、機構が奨学金の交付の際にあらかじめ貸与金額から差し引いて支払うこととしてください。

\*必ず各自が記入し、印鑑は各自のものを朱肉で鮮明に押印してください。

学校名	学部・課程・分野	学科・専攻・研究科	学籍(学生証)番号
学校の種別	〒	電話番号(自宅)	
フリガナ	現住所(住民票と異なっても可)		
氏名	生年月日	昭和・平成	年 月 日 性別 男・女

**【個人情報開示事項】** 機構は、個人情報保護法への登録及び利用は、延滞した場合のみを行います。

1. 私は、奨学金の返還が滞った後は、下記の個人情報（その履歴を含む）が機構が加盟する個人情報保護機関に登録され、同機関及び同機関と提携する個人情報保護機関の加盟会員によって自己の専断上での開示（返済能力又は返済状況の調査を行う。ただし、返済能力に関する情報は返済能力の調査の目的に限る）のために利用されることに同意します。また、私は、延滞した後は、機構が加盟する個人情報保護機関及び同機関と提携する個人情報保護機関に私の個人情報（当該各機関の加盟会員によって登録される契約内容、返済状況等の情報のほか、当該各機関によって登録される返済情報、延滞等の記録情報等を含む）が登録されている場合には、機構がそれを債権管理（返済先の調査を含む）のために利用することに同意します。

個人情報	登録期間
氏名、生年月日、性別、住所（郵便番号の異なる住所を含む）、電話番号、勤務先等の本人情報	下記の情報のいずれかが登録されている期間
貸与金額、貸与日、最終返済日等の本契約の内容及びその返済状況（延滞、代位弁済、強制徴収手続、完済等の事実を含む）の情報	延滞発生から本契約期間中及び本契約終了日（返済していない場合は完済日）から5年を超えない期間
機構が加盟する個人情報保護機関及び同機関と提携する個人情報保護機関に私の個人情報（当該各機関の加盟会員によって登録される契約内容、返済状況等の情報のほか、当該各機関によって登録される返済情報、延滞等の記録情報等を含む）が登録されている場合には、機構がそれを債権管理（返済先の調査を含む）のために利用することに同意します。	当該利用日から1年を超えない期間
不渡情報	第一回目不渡発生日から9ヶ月を超えない期間、取引停止処分は取引停止処分日から5年を超えない期間
官公の情報	破産手続開始決定を受けた日から10年を超えない期間
登録情報に関する苦情を受け調査中である旨の情報	当該調査中の期間
本人確認資料の紛失・盗取等の本人申告の情報	本人から申告のあった日から5年を超えない期間

2. 私は、前項の個人情報が、その正確性・最新性確保、苦情処理、個人情報保護機関による加盟会員に対する規則遵守状況のモニタリング等、個人情報の保護と適正な利用の確保のために必要な範囲内において、個人情報保護法及びその加盟会員によって指定された第三者に開示することに同意します。

3. 前2項に於ける個人情報保護機関とは、各機関の加盟資格、会員名等は各機関のホームページに掲載されており、なお、個人情報保護機関に登録されている情報の開示は、各機関で行います（機構ではありません）。

4. 機構が加盟する個人情報保護機関は、全国銀行個人信用情報センター <https://www.zenginkyo.or.jp/poin/>、各機関と提携する個人情報保護機関は、  
 ① 全国銀行個人信用情報センター <https://www.zenginkyo.or.jp/poin/>  
 ② 日本信用情報機構 <https://www.jicc.co.jp> ・明シー・アイ・シー <https://www.aic.co.jp> (代位弁済の情報提供について)  
 ③ 日本学生支援機構 <https://www.jacc.or.jp> である。

左記の個人情報保護機関では、本書面の書き方を含め奨学金に関するご質問にはお答えできません。

**本人が未成年者の場合**

本人が未成年者（20歳未満）の場合には、親権者上記本人の奨学金申込（保証期間に対する保証委託を含む）に同意のうえ、それぞれの欄に自署・押印してください。親権者とは、民法に定める親権者のことで、通常は両親（いはいかかいないときは二人）です。親権者がいない場合は、未成年後見人が同様に自署・押印してください。

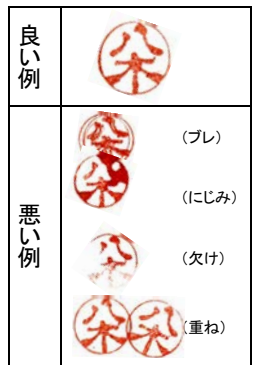
親権者又は未成年後見人	氏名	生年月日	昭和・平成	年 月 日	電話番号(自宅)	( )
	現住所					
	氏名	生年月日	昭和・平成	年 月 日	電話番号(自宅)	( )
	現住所					

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務（返還業務を含む）のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報（奨学金の返還状況に関する情報を含む）が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。

確認書兼同意書(本人控)は、返還誓約書を提出するまで大切に保管してください。

学校番号 19.04

印鑑は、ゴム印・スタンプ印は不可。鮮明に押印（不鮮明は不可【例を参照】）してください。同一筆跡、同一印、訂正印なし等は不備となります！



未成年者は親権者の自署・押印が必要です。代筆、同一印、住所の「同上」等は認められません。それぞれ本人が記入し、別の印鑑を押印してください。



**\*採用結果通知送付用のレターパックライト(370円、返信用封筒)の記入方法について**

※「レターパックライト」は、郵便局のほか、時計台京大生協やコンビニでも購入できます。

**\*書類提出場所について**

教育推進・学生支援部学生課 奨学掛  
(総合研究10号館1F)



時計台

**提出・問い合わせ先**

教育推進部・学生支援部 学生課 奨学掛 (吉田キャンパス本部構内 総合研究10号館1F)  
 〒606-8501 京都府京都市左京区吉田本町 Tel. 075-753-2480 E-mail: 840scholarship@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp